

近隣距離 ① 18 m  
 ② 27.5 m  
 重複距離 14 m

近隣距離 ① 28 m  
 ② 54 m  
 重複距離 24.5 m

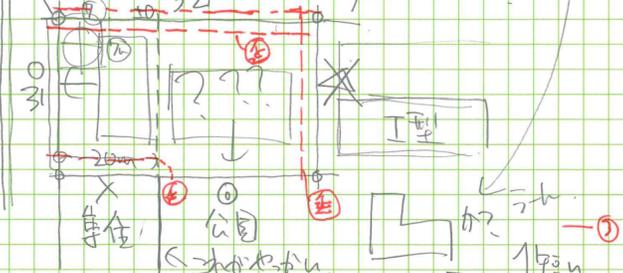
面積表 (算定式は、算出過程がわかるものとする。算出結果は、小数点以下第1位までとし、第2位以下は切り捨てる。)		製図試験.com 答案用紙1	エスキース	提出	添削
建築面積	(算定式) $12 \times 15 + 7 \times 0.5 + 28 \times 21 + 9 \times 1 + 1.5 \times 4 + 21 \times 1$	807.5 m <sup>2</sup>	訂正	製図試験.com 答案用紙1	課題No
建ぺい率	(算定式) $807.5 / 1612$	50.1 %	訂正	製図試験.com 答案用紙1	210000
床面積	(算定式) $12 \times 12 + 7 \times 12 + 21 \times 4 = 522$	合計 1,947 m <sup>2</sup>	訂正	製図試験.com 答案用紙1	ハンドレネーム
2階	(算定式) $12 \times 12 + 7 \times 12 + 21 \times 21 = 669$		訂正	製図試験.com 答案用紙1	katsuwo
1階	(算定式) $12 \times 14 + 28 \times 21 = 756$		訂正	製図試験.com 答案用紙1	

製図試験.com シンクド=複式集合住宅

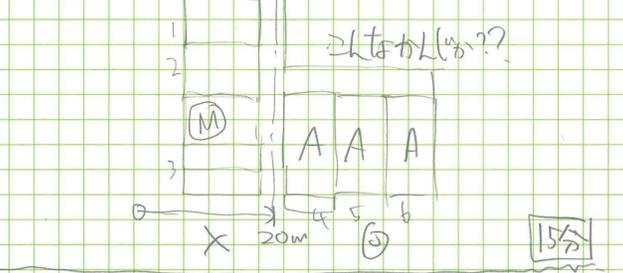
ES00 ① 住戸数 4戸



② 敷地 37m x 20m

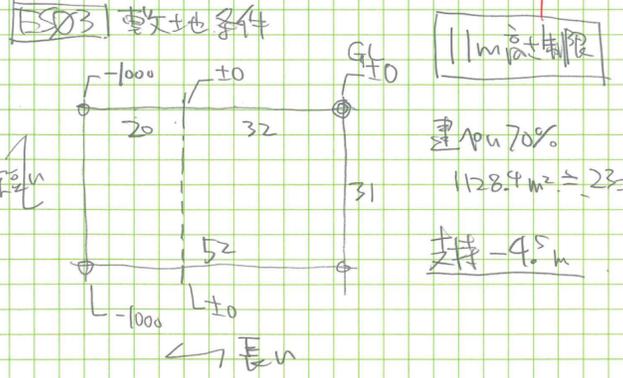


③ 住戸の内  
 ● 集合室 80m<sup>2</sup> OK  
 ● 地下駐車場  
 ● 市民ホール 2F 300, 1F 300 (4.5m x 5.0m)

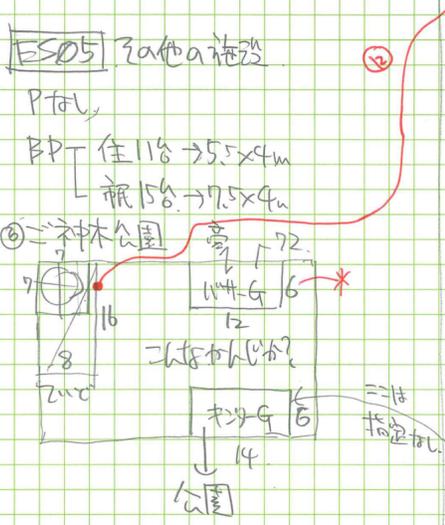


ES01 Concept  
 ● 小ホール  
 ● 三神木公園 (北面7m角)  
 ● 入口側  
 ● 市民ホール 2F 300, 1F 300 (4.5m x 5.0m)  
 (8) 地階も2方向必要  
 敷地北側の境界、地中の概略図

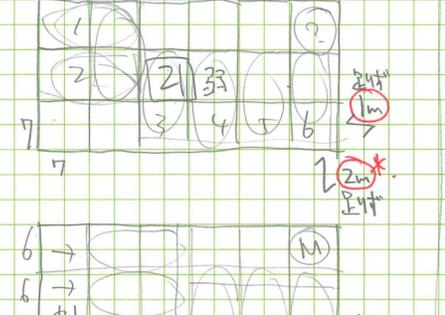
ES02 要求図書  
 ① 床高、地階高、  
 断地下P、2D-P部分住宅を切断



ES04 建築物  
 3F 地階除き 2200m<sup>2</sup> (10)  
 B1F 面積除外 (4)  
 LOD 1 (3)  
 住戸の階のEV、階段、3方向  
 仮に A100, B75 C40m x 4.5m  
 $100 \times 3 + 75 \times 4 + 40 \times 4 = 760$   
 非住戸 1/2階分は  $2200 - 760 = 1440$   
 仮に 7x7 だと  $\approx 2900$  (1/2F)



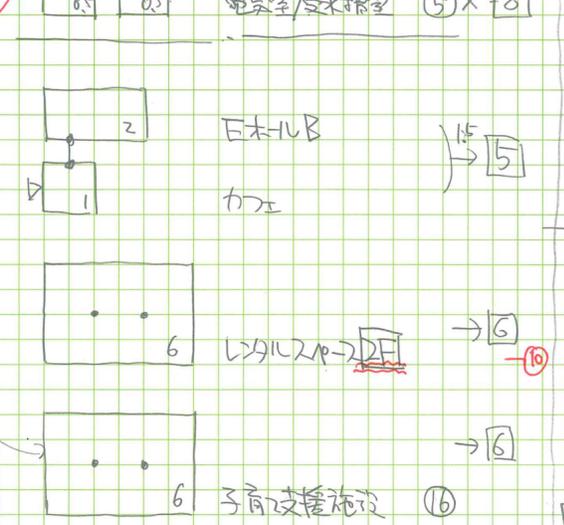
ES06 最大建築面積  
 41 x 19 (6)\*  
 41 x 19 (6)\*  
 41 x 19 (6)\*



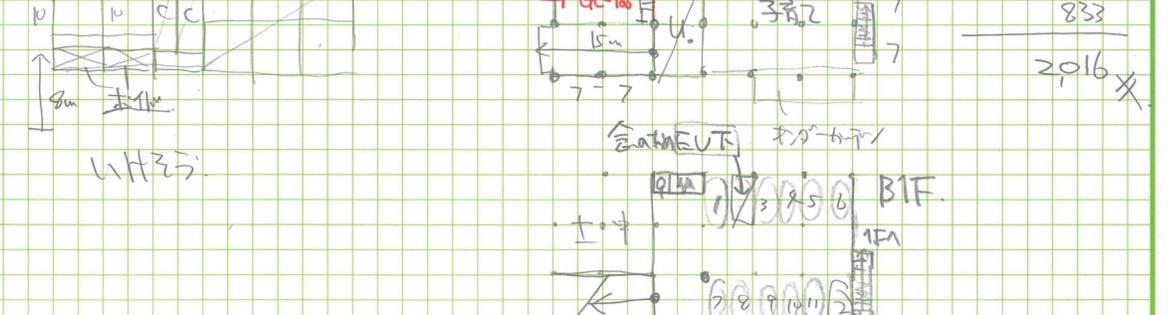
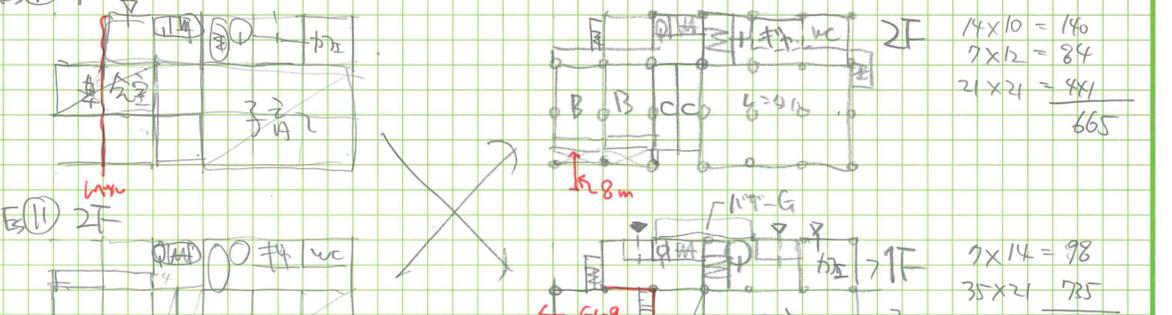
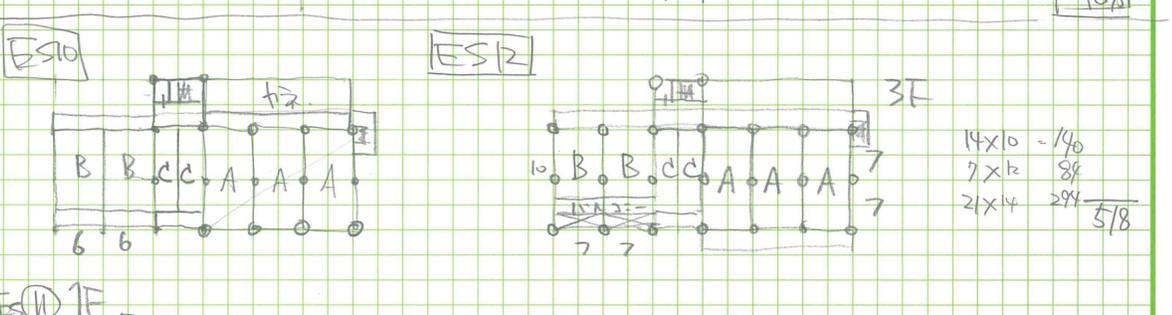
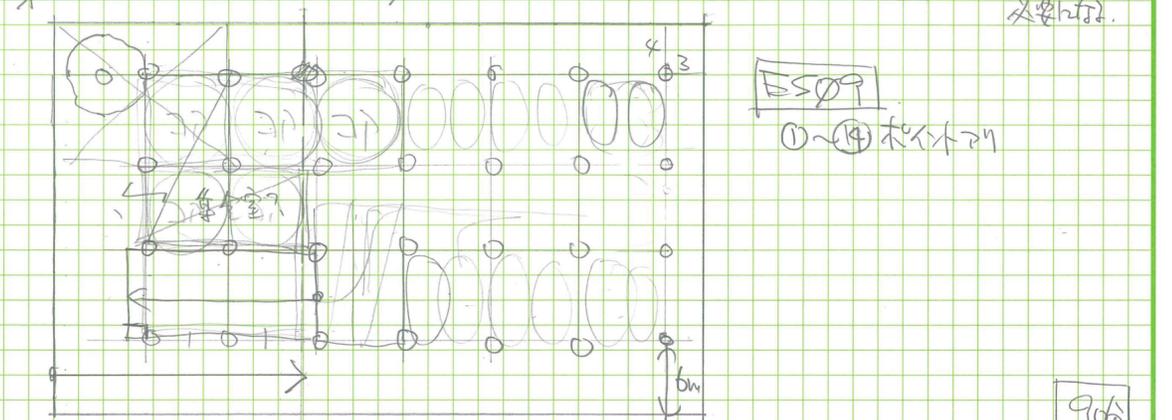
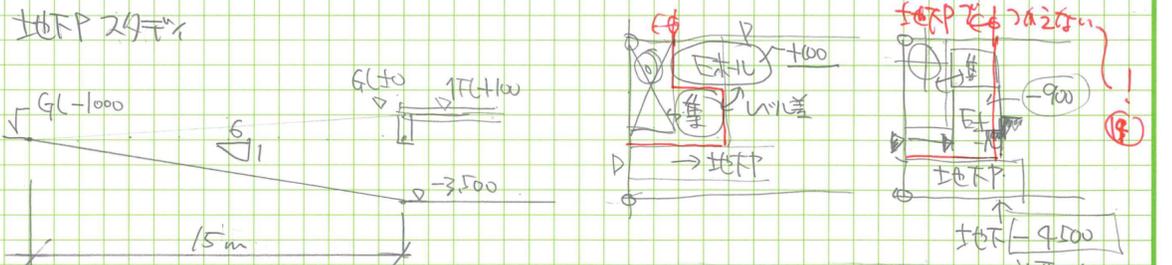
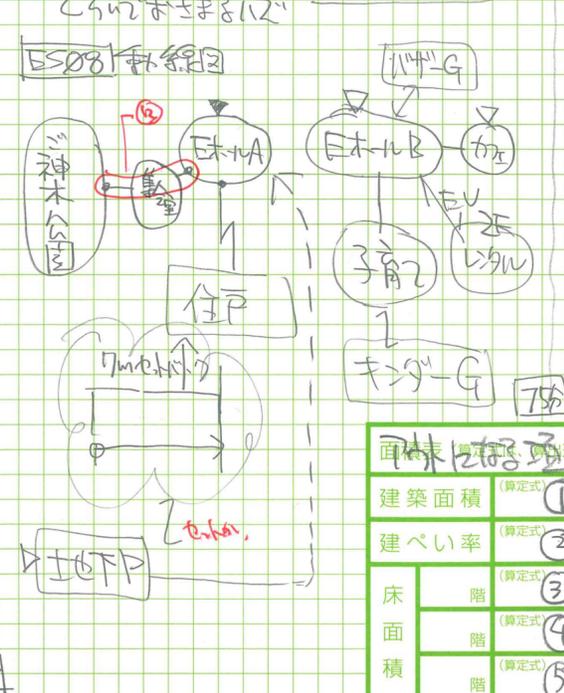
ES05 その他の施設  
 PTA  
 BP 住118 → 5.5 x 4m  
 住158 → 7.5 x 4m  
 三神木公園  
 市民ホール  
 子供遊戯施設 (10)  
 市民ホール



ES07 住戸計 760m<sup>2</sup>  
 E木-A  
 集合室  
 トイレ  
 P 地下  
 電気室/水廻り (5) x (8)  
 E木-B  
 住戸  
 子供遊戯施設 (10)  
 市民ホール



ES08 概略図  
 三神木公園  
 E木-A  
 E木-B  
 住戸  
 子供遊戯施設  
 市民ホール



面積	算定式	結果	単位
建築面積	① 延焼防止、採光(2室1室)、2方向、(11m)以上	1128.4	m <sup>2</sup>
建ぺい率	② 20m西側の1/10は7m以下、(11m)以下	18	%
床面積	③ 三神木公園 ← 集合室 ← E木-A の間	760	m <sup>2</sup>
床面積	④ 駐車場の一部は、kitchen, living, dining, toilet, bathroom	760	m <sup>2</sup>
床面積	⑤ 上下階不致、室2F	760	m <sup>2</sup>

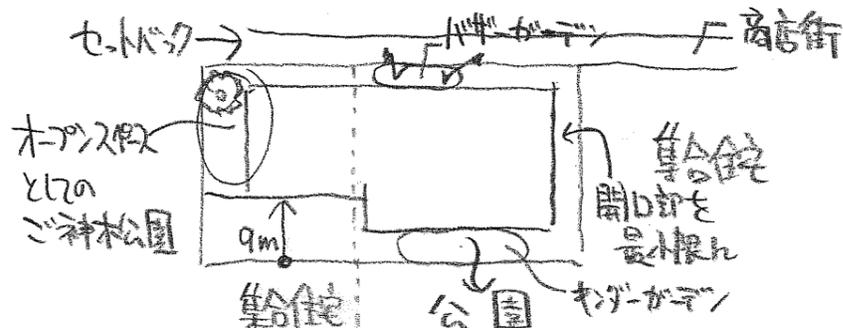
製図試験.com 答案用紙I	エスキース	提出	添削
所感	要点	枚数	課題No
作図	分		Score
ID	2100000		
ハンドルネーム	Zowe		

建築計画、構造計画及び設備計画について、次の要点等を具体的に記述する。  
 なお、要求図面では表せない部分についても記述する。

(1) 建築物の配置計画について配慮した点

東: 東側は集合住宅であるため極力開口を設けないように配慮した。  
 西: 道路面に対してオープンスペースとなるようご神木公園を中心に全体的にセットバックさせた。  
 南: 住棟をI型の配置とし、集合住宅のある西側は9mセットバックしつつ南面を積極的に活用した。  
 北: バザーガーデンを商店街に面して広く設け、開かれた施設と感じてもらえるよう配慮した。

図示必須



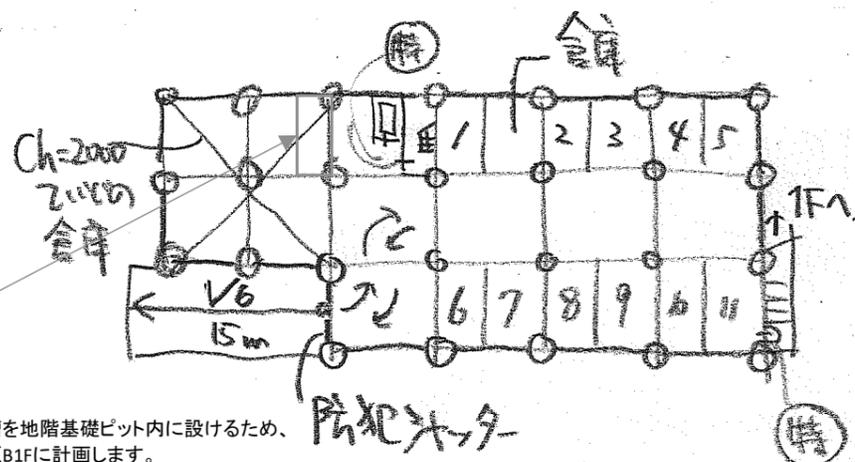
(2) 住戸Aのフリースペースについて配慮した点

在宅用のワークスペースとして利用できるよう、LAN回線、電話回線を配備し、かつ機能的な壁面収納を配備した。またリビングとの開口部にはエアタイトのドアを採用し、リビングでの生活音が邪魔にならないよう防音対策にも配慮した。

(3) 地下駐車場計画の概略(駐車場レイアウト図示含む)

西側スロープから地階に出入りし、1階の床レベルが下がっていない東側4スパンを利用した。  
 2方向避難の階段を東側にも備え、安全確保に努めた。1階の市民サービス部門用エレベーター下部は念のため倉庫とした。車路は防犯用シャッターを設けると共に、1階とは異種用途区画した。

駐車場レイアウト図示



※要点・図面・エスキースの裏面には念のため、氏名のみお書き添えください。

(4) 建築物の構造計画について、その特性に応じて採用した構造種別・架構形式・耐震計算ルートとその選択理由

構造種別: 鉄筋コンクリート構造 架構形式: ラーメン構造  
 耐震計算: ルート1・ルート2・**ルート3** (いずれかを選択して○で囲むこと)  
 建築物の耐震性能を詳細に評価できるルート3を採用し、保有水平耐力と必要保有水平耐力の比較を行うことで、大地震時の地震動に対する安全性を確保する計画とした。  
 (これは不要ですが) 雑壁と柱、雑壁と梁との間にはスリットを設け、靱性が損なわれないよう配慮した。  
 耐震スリットと柱壁との接合は面外方向の力に抵抗できるよう差し筋D10を400mmピッチで配置した。

(5) 住戸内設備について配慮した点

空調: 空調はルームエアコンを個々の室に設けた。また換気は全熱交換器を用いた24時間換気を採用し、常時室内環境を保持すると共に、建築環境負荷を低く抑えることに配慮した。  
 給排水: MB/PSに設置されている上水管から、軟管ヘッダーを使って、上水の供給を行った。  
 排水は、キッチン、洗面、便所からの横引配管が最適となる位置にPSを設けた。  
 給湯: ガス給湯器をMB内に配置し、できるかぎり給湯位置とガス給湯器の距離を短くすることで、ロスを防ぐよう留意した。

質問欄